

会員の皆様

2023 夏の研修旅行 <小田原・熱海を行く！>を 下記の通りご案内致します。

★ 小田原文化財団—「江之浦測候所」 神奈川県小田原市江之浦 362-1

小田原文化財団は、演劇の伝承・普及、古美術品等の保存・公開、現代美術の振興・発展に寄与することを目的に2009年 現代美術作家・杉本博司氏により設立され、2017年秋に開館した「江之浦測候所」を拠点に、神奈川県や小田原市と協力し、その活動を続けています。この施設は、世界や宇宙と自分との距離を測る場として「測候所」と名付けられました。ギャラリー・屋外舞台・庭園等を持つ、構想から建設まで20年以上を要した広大な敷地の文化施設です。施設内では、点在する50を超えるアート作品を探索する、小田原の絶景を楽しむ、自分と対峙する、といった各自の思いに添って緩やかな時の流れを過ごします。季節や時刻、天候や素材の経年劣化等、訪れる度に得られる新たな発見が用意されています。

★ 熱海—「起雲閣」 静岡県熱海市昭和町 4-2

熱海市の有形文化財に指定された大正・昭和期の歴史ある建物と緑豊かな日本庭園です。大正8年 別荘として築かれ、三代の富豪とともに歴史を歩んだ「起雲閣」は、昭和22年に熱海を代表する宿として生まれ変わり、数多くの賓客、文豪に愛されました。日本家屋の美しさをとどめる和の本館と離れ、各国の装飾や様式を融合させた洋館、が優雅な気品を漂わせています。

■ 日時 令和 5年 8月 19日(土)・20日(日)

8月19日 土曜日

小田原美術財団

< 江之浦測候所 > JR 根府川 駅 13:00 集合 熱海から3駅14分 小田原から2駅7分
利用列車例 JR 熱海 12:31 発 根府川 12:45 着 要確認
無料送迎バス利用 13:15 根府川駅発車 日時指定の予約入替制
帰りのバスは各自の鑑賞時間に依りて他入場者との同乗
江之浦測候所発 15:00~30分間隔
入場料 3300円 施設内自由鑑賞・解散 滞在時間:2~3時間
入場時の見学説明・諸注意 と ガイド book 配布 有

8月20日 日曜日

< 起雲閣 > 熱海駅から徒歩20分 バス数分 或は 徒歩圏内各ホテル~
9:50 現地集合 10:00~ 施設等見学 見学ガイド付
1時間 から 1時間半 入館料 610円(団割460円)

両日の各施設入場・入館料 会員には研究会から全額補助されます。
会員外 当日徴収

すべての見学場所で、**現地集合**です。各自のご都合に合わせて計画、ご参加ください。
目的地までの交通手段や宿泊先の団体手配はありません。

■ 定員 20 名 先着順 会員優先

参加の注意点一夏の野外の散策です。服装、飲み物等 熱中症予防の対策が必要です。
また、大雨・暴風等 天候不順の場合は、訪問先が臨時閉館する場合があります。
研修実施については感染症予防に万全を期し、発熱や体調不良の場合は無理な参加はお控え下さい。

※ 本件に関するご質問・宿泊先等のご相談は 下記アドレス **研究研修委員会** まで

参加申込 申込をお願い致します。 定員 20 名 先着順 会員優先

タイトルに「江之浦測候所」見学 を明記の上、

- ① 氏名（ふりがな）
- ② 年齢
- ③ 所属支部
- ④ 連絡先 携帯電話番号/Email address
- ⑤ 20 日の 熱海「起雲閣」見学に 参加する 参加しない

を 明記の上、下記アドレスまでお送りください。（会員外同伴者も同様に詳細明記）

◎ メール送付先

研究研修委員会 夏季研修旅行 kennsyuu@kyogei-bkk.jp

申込締め切り 令和 5 年 7 月 22 日（土）

定員になり次第締め切ります。申し込みの皆様へ受理の結果連絡、集合場所、緊急連絡先等、詳細を必ずお知らせします。返信連絡がない場合はお問い合わせください。
申し込み状況は、研究会 HP 上でもお知らせいたします。

※ 当研究会は皆様の年会費をもとに、研究大会の開催、学術誌「美」の発行、
現地研修・各種の実技研修会、各支部会員の作品展 などの活動を続けてきました。
本年 2023 年度年会費の納入をお願い致します。